

## 猫は正しく飼いましょう！

猫の放し飼いは、やめましょう。  
糞尿被害や、野良猫を増やすことにつながります。

最近、市に猫の飼い方に関する相談が多く寄せられています。  
そのほとんどが、放し飼いや野良猫への餌やりに関するものです。  
一部の方の行動で地域の皆さんが猫を嫌うことがないように飼育マナーを守っていただくよう改めてお願いします。

▶ 猫の放し飼いはやめましょう。

猫同士のけんかや、他人の敷地への糞尿、ほかの野良猫との接触による繁殖など、放し飼いはさまざまなトラブルにつながります。猫はできるだけ屋内飼育しましょう。

▶ 外にいる猫への無責任な餌やりはやめましょう。

外にいる猫への餌やりは、猫の糞尿によって周囲を不衛生な状態にすることがあり、近隣トラブルに発展することがあります。

また、結果としてますます野良猫が増えていくことにつながります。

地域の皆さんで不妊去勢手術を受けさせて管理する「地域猫活動」や「さくらねこ」活動の取り組みを除いて、無責任な餌やりは行わないようにしてください。



▶ 知っていますか？「さくらねこ」

野良猫を捕獲し、不妊去勢手術を受け耳の先端をさくらの花びらのようにカットされた野良猫のことを「さくらねこ」といいます。

地域の皆さんで野良猫を管理する「地域猫活動」のほかに、個人や少人数の団体に、殺処分ゼロなどを目指す愛猫家の方たちが行っている取り組みです。

通常の野良猫への餌やりと異なり、「さくらねこ」は頭数がこれ以上増えないよう管理されています。市内でもこの活動に取り組んでいる方がいらっしゃいます。この活動は、これ以上不幸な猫を増やさないための取り組みとして有効なものです。「さくらねこ」活動にご理解をお願いします。



飼育ルールを守って正しく飼いましょう！

【お問合せ】

地域づくり課環境対策班

TEL 0475-70-0386